

Twelve Stars



© European Union, 2020

活動報告 第8回EUミッション 報告ほか

EUを知る | FEEL SLOVENIA

ヨーロッパのワイン 「フランス ボルドーの銘醸地 グラーヴ」

リビング in Europe 「日本とアイスランドの教育制度の違い」

見たい! 知りたい! EU 福岡日英協会

福岡EU協会では、福岡県とEUの相互理解や友好を促進するため、文化、経済など幅広い分野において民間レベルでの交流、活動を行っています。今年度の活動の様子やイベント等のご案内をします。

第8回EUミッション 報告

日時 2019年9月10日(火)～18日(水)
場所 オーストリア(ウィーン)、イタリア(ローマ)、
ベルギー(ブリュッセル)

参加者 21名

当協会では、2年に1度、EU加盟国を訪問するEUミッションを実施しており、第8回となる今回は、日本との国交樹立150周年であるオーストリアで世界文化遺産シェーンブルン宮殿視察、イタリアではローマ大学の教授による世界文化遺産に関する講義、ローマ日本人会との意見交換、ベルギーではEU本部を訪問しEU情勢に関するレクチャーを受け、またEU日本政府代表部訪問では特命全権大使から最新のEU事情についてお話を伺いました。EU諸国の最新動向を視察するとともに、福岡県とEUの相互理解と絆を深めることができました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。



第11回福岡で楽しむEU ～EUのワインと食事と音楽と～

日時 2020年2月4日(火)19:00～21:00
場所 西鉄グランドホテル「プレジール」
参加者 195名

会場の様子



2月4日(火)に、福岡EU協会と福岡県内で活動する8つのEU加盟国友好団体等とのコラボレーションイベントを、西鉄グランドホテルで開催しました。EU諸国にちなんだ料理やワイン・ビール、音楽演奏と共に、福岡にしながらEUの文化や魅力を感じられるひとときとなりました。



久保会長



藤永副会長



遠藤幹事長

参加EU加盟国友好団体等の活動紹介

福岡EU協会を含めた9団体の展示ブースを会場内に設けました。団体の活動や各国の魅力の紹介、オリジナルグッズや名産品を販売しました。参加団体それぞれの魅力を発信し、多くの人に知っていただく貴重な機会となりました。



アンスティチュ・フランセ九州



福岡日仏協会



西日本日独協会



日本ケルト協会



福岡スペイン友好協会



(一社)福岡デンマーク協会



福岡・ブルガリア共和国友好協会



九州フィンランド協会



福岡EU協会

EUのクリスマス

日時 2019年12月21日(土) 13:30~15:00

場所 アクロス福岡「こくさいひろば」

講師 フレヤ・グラウエルスさん(ベルギー出身)

九州大学大学院地球社会統合科学府 特別聴講学生

イグナス・チャピャーレーさん(リトアニア出身)

九州大学留学生センター 研究生

参加者 45名

九州大学在籍でベルギー出身のフレヤ・グラウエルスさんと、リトアニア出身のイグナス・チャピャーレーさんが、母国のクリスマスについて、クリスマスの歴史や伝統的な習慣、その時期の街の様子、そしてクリスマスに食べられる料理などについて話していただきました。お二人からの発表後には、抽選会も開催し、4名の方にお菓子とパスタの詰め合わせセットをプレゼントしました。また、交流会ではEU諸国のお菓子とお茶を囲んで、参加者の皆さんが留学生たちに個別に質問するなど参加者同士でも活発な交流が行われました。



発表者の2人



参加者との質疑応答



抽選会の様子



ワイン・ビールの紹介

当協会法人会員のシュードル・ニコラ氏にブルガリア、デンマーク、フランス、ドイツ、アイルランド、スペインのワイン、計6か国11種類を選んでいただき、それぞれの特徴を紹介していただきました。

◀シュードル・ニコラ氏



音楽演奏

福岡を中心に活動する音楽家 香月圭子氏にアイリッシュ音楽を5曲演奏していただきました。ハープの優しい音色が会場内に響きわたりました。



アイリッシュハープの演奏



お料理・デザート

ワインやビールに合うホテル特製のEU諸国のお料理とデザートを用意しました。参加者は、ブルガリアの「パニツァ」、デンマークの「スモーブロー」、フィンランドの「カーリカーリュレート」、フランスの「舌平目のボンファム風」、ドイツの「フランクフルタークランツ」、アイルランドの「ギネスシチュー」、スペインの「ボルボロン」など各国の名物料理や、色鮮やかなデザートの数々を堪能していました。

抽選会

各参加団体からその国にちなんだ賞品が参加者へプレゼントされました。

抽選会の様子





EUを知る

✓ I FEEL SLOVENIA



スロヴェニアはヨーロッパの真ん中にある四国と同等の面積のある国です。小国でありながら、豊かな自然、ユニークな文化遺産と美食の冒険を体験できる場所です。国の北にあるアルプスは北東のポホリエまで続き、東に位置するカルパチア盆地とつながり、さらに南東のワインの国、ブドウ園の丘やスパに利用される温水の地域に至ります。スロヴェニアの領域の6割以上は森で占められているため、豊富な自然の国として知られていますが、スロヴェニアの魅力は自然の魅力だけで終わりません。

自然の他に、スロヴェニア人は養蜂の国民であり、自国の蜜蜂を大切に守っています。また、スロヴェニアには世界自然遺産と世界文化遺産が多くあります。例えば、カルスト台地にある地下滝のシュコツィアン洞窟群や、在来動物が多いブナ原生林が有名です。世界文化遺産として認められているのは、ヨーロッパの最も古い水銀の

坑道への入口のあるイ
リヤ市や先史時代の杭

上住居群で発見されたヨーロッパの最も古い木製車輪です。

スロヴェニアの名目GDPは23,654.4 USDで世界の国別ランキングの42位(2018)となっています。スロヴェニアの貿易は主に他のヨーロッパの国、例えばドイツ、オーストリア、イタリアやフランス等、貿易の3分の2はEUに加入している国と行われます。日本との貿易はわずか2.2%である一方、安川電機、ダイヘン株式会社、関西ペイントや住友ゴム工業株式会社等の企業がスロヴェニアに投資しているため、日本はスロヴェニアにとって重要な投資家であると言えます。

また、スポーツもスロヴェニア人のアイデンティティや日常生活に不可欠な要素の一つです。一人当たりのオリンピック・メダルの獲得の数で、スロヴェニアは世界のランキングのトップに位置しています。そのため、スロヴェニアは今年のオリンピックにおいても、多くの選手が代表に選出されています。1964年の東京オリンピック男子体操のあん馬で金メダルを獲得したミロ斯拉ヴ・ツェラルは今年のスロヴェニアのチームのリーダーとなっています。

駐日スロヴェニア共和国大使館はスロヴェニアと日本のかかわり、そしてスロヴェニア人と日本人のつながりを強めるために絶えず努力しています。2020年には、スロヴェニアのスポーツ選手や高官をお迎えし、同時にスロヴェニアの観光、

●スロヴェニア共和国

領域	20,273 km ²	独	立	1991年
人口	約220万4千	欧州連合加入	2004年	
言語	スロヴェニア語	ユーロ圏加入	2007年	
森	国土の約6割			



アンナ・ポラック・ベトリッチ駐日スロヴェニア共和国大使

文化、ビジネス、食文化やワインを様々なイベントを開催しながら紹介していきます。

スロヴェニアと日本は親しくつながっている国だと思います。両国は自然の豊かな国であり、両国民は優しく、おもてなしの心のある国民として知られています。スロヴェニアと日本の相互の尊敬は、両国の経済的な協力に至ります。日本の投資はスロヴェニアにとって最も重要であり、両国のプロジェクトは数多くの分野において行われています。例えばエネルギー力学、ロボット工学、人工知能、ソサエティ5.0の実施など様々な研究が進んでいます。スロヴェニアを訪れる日本人の数がどんどん増え、日本であまり知られていない緑豊かで美食で有名な小国をこれからたくさん紹介できるように努力したいです。



シュードル
ニコラ

ヨーロッパのワイン

European wine



「フランス ボルドーの銘醸地 グラーヴ」



シャトーオーブリオン醸造所

ボルドー市中心地からほど近い距離にある銘醸地グラヴ。フランスでは、ワイン作り発祥の地と言われています。この地域は、他の地区とは異なる珍しい土壌で砂利質で、砂と石が混ざった水捌けの良い土壌です。名前もグラヴとは、グラヴィエール (Graviers) = 小石が由来です。この地域では赤と白、白の甘口のワインが作られる希少なエリアでそれぞれのレベルの高さは、AOC認定の数が表しています。

このグラヴを代表する地域がベサックレオニアン。現在では、優秀な白ワインの産地として知られています。砂利質から生まれるミネラル感、しっかりとした果実味、ブルゴーニュの最高級白ワインと比較されるほどで、香りとアロマの高さもあり、ふくよかさや余韻も程よいバランスの酸がみごと調和した素晴らしい味わいです。この地域の白ワインは、とても評価が高く、価格もそれなりですのでデリーに味わいにくいのが難点です。

この地域から1855年の格付けの第1級5大シャトーの中で唯一メドック地区ではないシャトー オーブリオン (赤) が選出されています。このシャトー は、現在ルクセンブルグ皇太子ロベール・ド・リュクセンブルグ氏がオーナーをつとめています。実は、私は数年前にこのシャトーを訪れる機会に恵まれました。業務でシャトーを訪問することには、慣れていますがやはり第1級のシャトー訪問は、いつでも大変緊張いたします。

事前に担当者にアポイントをとりシャトーに到着すると博物館のような歴史的調度品に囲まれたリビングへ通され、待つように言われました。そこに現れたのがルクセンブルグ皇太子ロベール・ド・リュクセンブルグ氏だったのです。最初は、本当に驚きましたが、ご挨拶にお見えになられたと思い一通り私の自己紹介や日本でのワインビジネスについてのお話をしました。そうすると皇太子から次の部屋の用意がある旨を告げられその部屋へ案内されるといくつかのビンテージのシャトー オーブリオンがテーブルに置かれていました。皇太子は、そのワイン一つ一つの説明を始められ一緒にテイastingをしましょう!と、私と2人で数本のシャトー オーブリオンを味わいました。驚いたのは、そのワイン一つ一つの収穫状況、醸造方法、熟成に至るまで細やかに話くださったことです。通常高級なシャトーの場合醸造の責任者が説明されることも少なくなく、皇太子のワインに対する深い情熱を感じました。その上実は皇太子は、大変なグルメであり、パリに「ルクラレンス」という格付レストランを運営されています。(この名前は、シャトー オーブリオンのセカンドワインにも使用されています。) 大変緊張した時間でしたが、私たちは、世界中のグルメの話で大変に盛り上がり、いつかまたご一緒にというお誘いまで頂いたのです。その上私が1991年よりワイン文化普及のためにセミナーを開催している旨をお話しするとご自身のサイン入りの書籍をたくさんご用意くださいました。私があればどの量のシャトー オーブリオンを楽しんだのは、これが最初で最後です。

そのようなご縁で今でも5大シャトーの中でシャトー オーブリオンが一番大好きなシャトーです。その影響でしょうか。最近ようやくベサック・レオニアン地区に小さな畑を所有する夢を実現いたしました。シャトー オーブリ



Sudre Nicolas

シュードル
ニコラ

1965年、フランスのボルドー市生まれ。AES JAPON Co., Ltd (株) (ワイン輸入総合会社) 代表取締役社長。Poujat Freres (株) (Fines Wines Merchant since 1910) 代表取締役社長。コマンドリー・ド・ボルドー福岡副会長。ボルドー・ボンタンコマンドリー (ボルドーワイン醸造者の会) の最年少会員。1998年、福岡よかトピア博覧会のボルドー館館長として来福。1991年より、(株) 岩田屋の食品輸入部門担当として入社。以後、ヨーロッパ各国のワインを、世界中を巡り、買付けを行う。オリジナルブランド: ニコラセレクションを設立し、九州におけるワインブームの火付け役となる。ワインセミナー等も開催しワイン文化の普及にも努める。2007年7月、フランス政府より日本におけるフランスワインの普及に努めた証として農事功労勲章を受章。その後ワイン文化を広めるワイン伝道師として幅広く活躍。

<http://nicolasgourmet.com/>

オンという素晴らしいワインと同じエリアに畑を所有できることは、大変光栄なことです。この畑からシャトー オーブリオンには、かないませんが、多くの方々に魅了するワインを作ることが今後の私の使命と思っています。



シャトーオーブリオン
2011

シャトーオーブリオン
正面



福岡県内に在住しているヨーロッパ出身の学生に自国の生活について、社会、教育、福祉などの視点から経験したことや感じることを語っていただきました。

「日本とアイスランドの教育制度の違い」●●●●●●●●●●

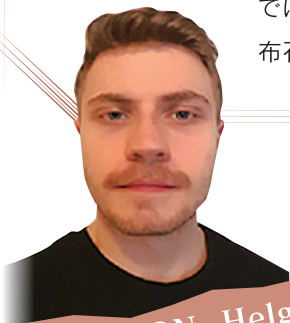
私は幼少期から自分の人生のほとんどをアイスランドで過ごしたため、アイスランドの社会環境に慣れていますが、母国から遠く離れるほど自分の国の習慣・文化などが違うことを忘れがちです。日本語の勉強を始めてから日本とアイスランドの違いを身近に体験しています。やはり一番違いを感じたのは教育制度に対する考えです。

二つの国は環境などの似た部分がありますが、教育に関しては全く真逆です。アイスランドでは義務教育は六歳から始まり、大抵の子供たちは幼稚園に行きます。それから十年間の州の支援を受けた義務教育が続きます。ここでは数学、国語、美術、スポーツ等の基本を学びますが、一部の子供達は勉強を真面目にしません。学校自体が厳しく指導する環境だとしても全体的な空気は、まだリラックスしたような感じです。これにはいい面と悪い面があり、いい面は学校によるストレスは少なくなり、場合によっては子供達の創造性を育てることができ、子供達はある程度自立する方法を学びます。しかし悪い面は、規律や指導レベルが低いために一部の子供達は勉強を真面目にせず学力が衰え、軌道から外れることになることです。日本の教育制度を見ますと違いがすぐに分かります。日本では、学校は人生の道を設定する重要な布石となります。子供達は、高いレベル

の規律を学び、従うことを指導され、先輩後輩等の上下関係や教師はリスペクトする存在だということを学びます。日本の子供達は勉強を真面目にして集団で動くことを学ぶことで、自分の日本での将来の計画の準備をすることが出来ます。

元生徒達からは、このように厳しすぎるとストレスの多い環境になるという声もあります。私もそう思いますがいいことでもあると思います。例えば学校の規律指導と集団で協力することは、学校を卒業した後、社会や仕事で活用できます。団体に協力することや長期的な計画力は、これはアイスランドが必要とするものです。日本の教育制度をいくつかアイスランドの教育制度に取り込むことはとても有益だと思います。一方、日本もアイスランドの教育制度から学ぶことができると思います。なぜなら、アイスランドでは労働力と教育制度がゆるやかな性質のおかげで非常に流動的であり、高齢者や高等教育の多くの機会につながり、高等教育の様々な分野で活躍している人達がいいます。

何歳になってもやりたいことができるという自由と環境が幸せにつながっていると思います。お互いの国から学び協力することで素晴らしいことを成し遂げることが出来ると思います。



HJARTARSON, Helgi

ヤルタルソン ヘルギ

アイスランド大学で日本文化・社会を勉強しています。プログラムの一環として三年目に日本に留学することが出来ます。アイスランド大学は日本の多くの大学と提携しており、どこに行くのか決めるのが難しかったですが、福岡にある西南学院大学を選びました。福岡を選んだ理由は、福岡とそこに住む人々について多くの素晴らしいことを聞き、私に合いそうな都市だと思いました。西南に来て福岡で過ごし始めて、これまでの滞在は素晴らしいものでした。もっと日本のことと人のことを知ることを楽しみにしています。

高嶋ちさ子

ゆかいな音楽会

【演奏予定曲目】
*【四季】よりメドレー：ヴィヴァルディ *ジュピター：ホルスト
*ラ・カンパネラ：パガニーニ *映画音楽メドレー ほか
*予定日は変更になる場合がございます。予めご了承下さい。



藤堂昌彦、森本安弘 (Vn)、長石篤志 (Vla)、西方正輝 (Vc)、伊賀拓郎 (Pf)
*メンバーは変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

2020年
5/17(日) 開場13:00/開演13:30
北九州ソレイユホール

全席指定 ¥5,500 (税込) 未就学児入場不可

各プレイガイドにてチケット発売中!

- ◎ CARAVAN チケット予約センター 0570-085-489 (10:00~18:00)
- ◎ 北九州ソレイユホール 093-592-5405 ◎ 黒崎びびんホール 093-621-4566
- ◎ 小倉井筒屋 093-522-2682 ◎ 黒崎井筒屋 093-643-5219
- ◎ チケットぴあ / セブンイレブン 0570-02-9999 (Pコード: 176-783)
- ◎ ローソンチケット / ローソン 0570-084-008 (Lコード: 83673)

■ お問い合わせ
北九州ソレイユホール 093-592-5405
CARAVAN 092-732-8858 (平日10:00~18:00)

見たい! 知りたい! EU

今回は、福岡日英協会をご紹介します。

●福岡日英協会

兵士の鎮魂とロイヤル・ミリタリー・タトゥー

福岡日英協会では3～4年に一度、当協会会員を中心にミッションを組み英国視察旅行に行っていますが、昨年8月20日～27日、22名の視察団を編成し3年ぶりの視察旅行を実施しました。その内容は、ロンドンでの在英日本大使館の表敬訪問、Japan Societyとの交流パーティに加え、スコットランドのエディンバラ、グラスゴー市内視察をメインとするものでした。

その中でも今回は視察旅行のハイライトとなったエディンバラの「ロイヤル・ミリタリー・タトゥー」をご紹介します。「ロイヤル・ミリタリー・タトゥー」とは、エディンバラで毎年夏に開催され、スコットランドの方々だけでなく、世界中から集まる観光客を熱狂させる音楽の祭典で、スコットランドのバグパイブ音楽隊を中心に世界各国の音楽隊の演奏が楽しめるものです。

8月22日、ロンドンのキングスクロス駅から4時間半の鉄道での旅を経てエディンバラに入り、午後9時から11時にかけて、気温16度、時折霧雨の降る中、エディンバラ城で念願の「ロイヤル・ミリタリー・タトゥー」を鑑賞しました。8千人の観客でほぼ毎日満席状態の中、司会者の呼びかけに応える形で声をあげる観光客に、米国、中国、フランスなど世界中から大勢来ていることがわかります。

音楽隊もバグパイブ奏者のスコットランドから始まり、ナイジェリア、ニュージーランド、スイス、フランス、中国など各国からの音楽隊が美しい音色を聴かせてくれました。

そしてラストの10分間、スコットランドの国民的詩人口バート・バーンズが古くから伝承されていた曲に詩をつけて国民的民謡となった「オールド・ラング・サイン」(Auld Lung Syne)(日本では「蛍の光」として唄われる)が演奏されて観客が歓喜に震えた後、今まで戦争で倒れた数知れない兵士達の鎮魂に、「フィンランディア」の曲が数百人の音楽隊のバグパイブの演奏で捧げられ、厳粛な気持ちにさせられました。「これが世界的に有名なロイヤル・ミリタリー・タトゥーなんだ」と鳥肌が立った最高のクライマックスでした。心から来て良かったと思いました。

なお、「オールド・ラング・サイン」は日本で蛍の光の歌詞で唄われる別れの意味ではなく、ここスコットランドでは旧友と再会し、思い出話をしつつ酒を酌み交わすといった内容で披露宴や結婚式で唄われるそうです。いずれにせよ、スコットランドと日本がこの歌で繋がっていると思うと嬉しくなりました。今回の視察旅行のメインイベントはこうして感動のうちに幕を閉じました。



エディンバラ城でのミッション参加者集合写真



「ロイヤル・ミリタリー・タトゥー」での演奏風景

華麗な群舞と怒涛のタップが繰り広げる大迫力のステージ。独創の舞台芸術!
世界チャンピオンのダンス・カンパニーが贈る最高のエンタテインメント・ショー

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

TRINITY IRISH DANCE COMPANY

7/1 (水) 19:00 開演

チケット(全席指定)

アクロス福岡シンフォニーホール

S席 8500円 A席 6500円(税込)

3月チケット発売開始予定!

お問い合わせ

キャラバン 092-752-8858

(平日10:00~18:00)

アイリッシュ・ダンスの女王
アリー・ダウティが再来日!
(2014年世界選手権優勝)



福岡EU協会 会員だより

「福岡EU協会ミツシヨン
訪問団に参加して」

昨年9月に開催された、「第8回EUミツシヨン」に参加し、オーストリア、イタリア、ベルギーの三か国を訪問しました。その公式行事としてベルギーの首都ブリュッセルでEU本部を訪問し、貿易総局の担当者からEUという組織の理念や発足の経緯、議会や事務局の組織の概要についてのブリーフィングを受けましたが、丁度英国のEU離脱問題が議論されている中でもあり大変興味深く聞くことができました。発足時は6か国であったのが昨年9月の時点では28か国に、今年1月には英国が脱退し27か国になっています。

EU本部の後にEU日本政府代表部を訪問し、日本を代表する児玉特命全権大使からもEUの状況や英国離脱問題についてお話を伺う機会に恵まれました。「現在EUの在り方に懐疑的な考え方がEU各国に広がっていますが、その大きな理由の一つが中東からの移民問題であり、英国の離脱もそれが大きな要因の一つであること。また、プライドの高い英国人にとって大陸諸国とは違うという意識がその根底にあり、他の加盟国はもういい加減にしてサッサと出て行って欲しいというのが本音です」との説明がありました。今年1月31日に英国離脱が現実となり、大使の説明は現地感覚ならではのまのだったと印象深く思いました。

またローマでは、ローマ大学の建築技術学部のフアリーニ教授より、大都会における世界遺産の保存について講義がありました。ローマ時代の遺産だらけの町で、その発掘・保存と市民生活の利便性をいかに調和させるかについて長い間の努力が続けられて来たそうです。ローマ郊外の水道橋の遺跡も見学しましたが、2000年も前にこれだけの土木工事を行ったローマ文明の偉大さと、現代のイタリア政界の混乱振りの格差には感慨深いものがあります。

晩夏のローマから初秋のウィーン、ブリュッセルとヨーロッパの主要な都市を巡り、それぞれの場所でもヨーロッパの文化や秋の味覚を満喫することも出来ました。久保団長を始めお世話になった事務局の方々に感謝しております。



折田 康徳
おりた やすのり

株式会社にしけい 代表取締役会長、福岡市出身。1979年早稲田大学法学部を卒業して警察庁に入庁。警察庁国際テロ対策室長、薬物対策課長、熊本県警本部長などを経て、九州管区警察局長で退官。九州電力株式会社顧問を経て2014年に(株)にしけい社長に2019年に会長に就任。

福岡EU協会 会員募集のご案内

福岡EU協会はEU文化セミナーや講演会、会員対象の懇親会などを開催し、福岡県とEUの相互理解と友好を深めています。当協会では随時個人・法人会員を募集しています。魅力ある特典をご用意してお待ちしておりますので、ぜひご入会ください。

●会員特典

- ①福岡EU協会が主催・協賛するセミナーや講演会・親睦会への参加
- ②最新のEU情報の提供
会報「Twelve Stars」のお届け

年会費(税込) 個人会員(1口)/3,000円 法人会員(1口)/20,000円
※詳しくは福岡EU協会HPをご覧ください。http://fukuoka-eu.com/

■広告掲載のご案内

福岡EU協会会報「Twelve Stars」では広告を募集しております。
※詳しくは福岡EU協会事務局までお問い合わせください。

福岡EU協会事務局 お問い合わせ

〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡8F
(公財)福岡県国際交流センター「企画交流部」内
TEL 092-725-9204 FAX 092-725-9205
E-mail fukuoka-eu@kokusaihiroba.or.jp

〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
九州電力株式会社
ビジネスソリューション統括本部
地域共生本部 総務グループ内
TEL 092-726-1564 FAX 092-726-1564

福岡EU協会 会報「Twelve Stars」 vol.63

発行/福岡EU協会事務局
発行日/令和2年3月25日
発行部数/2,000部
印刷/(株)ゼンリンプリンテックス

©福岡EU協会事務局

※本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮ください

世界中から、本物が集結!

ミイラ

「永遠の命」を求めて

MUMMIES OF THE WORLD

世界の大陸から
43体
が!!

2020年
7.4 土 ▶▶ 9.22 火 祝

福岡市博物館
Fukuoka City Museum
(シーサイドももち・福岡タワー南)